夕刊 京城日報

沿道奉迎送の有難き御言葉を賜ふ

出征將兵遺家族に

御機嫌御麗しく咸興御着

【咸興にて大野特派員發】畏くも皇后陛下御名代としての御差遣の東久邇宮妃殿下におかせられては、十九日午前八時廿五分大野政務總監以下各局長、〔職員〕陸軍將以下軍部將星、總督夫人その他の奉送裡に京城驛御發、御召車は霖雨の中を咸興へとひた走りに走る、列車は

各驛 に停車するが、どの驛にも官民、學校生徒、愛國婦人會、國防婦人會員その他團體が奉迎送申上げたが、妃殿下にはその中過川、東豆川、鐵原、元山でこれ等團體の中に交つて御迎へ申しあげてゐた出征將兵の遺家族に御目を止めさせられ、御自ら展望車のデッキまで御出ましあらせられ、松本別當をしてこれ等遺家族を列車口まで召され、別當を通じ有難き御言葉を賜はり、遺家族は無上の光榮に感激して感泣するのみであつた、更に妃殿下には各道界まで御出迎へ申上げた京畿、江原、咸南各知事を召され、車窓に映る風俗習慣その他に就いて種々御下問あらせられたと洩れ承る、沿線では道行く人、田畑に働く農夫も敬禮してゐるのには眼頭の熱くなるの

（以下次第）

宇垣外相 参内

【東京電話】宇垣外相は二十日午前十一時三十分宮中に參内、〔天皇〕陛下に拜謁仰付けられ一般外交〔事情〕に就き上奏、種々御下問に奉答し〔て〕午後〔零時〕退下した

東久邇宮妃殿下

咸興御着の東久邇宮妃殿下（咸興驛にて謹寫）

陸軍病院を御慰問

御引續き道廳御成り

【咸興電話】畏くも金枝玉葉の御身を以て御不自由な咸興の御旅館に北鮮の第一夜を御過し遊ばされた〔妃殿下には〕御機嫌御麗しく午前九時十分御旅館を御出ましあらせられ、咸興陸軍〔病院へ〕... 下には知事の御先導で知事室に御少憩の御後、單獨拜謁者掛川知事以下七名に賜謁、知事は管内に於

竹田宮恒徳王殿下 昨夕御着京

近衛首相 板垣陸相と再び會談

民精神總動員の徹底と戰時統制強化により國家總力戰への發展を中心に懸案となつてゐる對支中央機關の設置問題等が話題に上された もの〻如くである、なほ近衛首相は陸相と會談後官邸において多田參謀次長と會談し同樣意見の交換を行つた

產業部長は一兩日中に發令

大野政務總監時事談

半島の時局對策や勞務行政その他に關し大野政務總監は廿日午後一時四十分總監室で記者團と會見次の如き時局談を發表した

「時局對策調査委員會は民間側の人選に努めてゐる委員の數は約六十名位になると思ふ、之には朝鮮が主體となるが、內地、滿洲、北支の各方面からも委員會に參加してくれることを希望する、初委員會は七月の上旬ごろかも知らぬ、本府殖産局の中に物資調整課の新設も考へてゐるが近く各道に產業部を新設して部長には內鮮人を問はず適材適所主義で拔擢する積りだが、一兩日中に發令となるだらう、東拓の渡邊理事の新任と本府から

その後任が任命されるとの噂が巷間に傳はるやうだが自分は關知しない、先般局長會議で半島の擴大な工業化と並行して勞務行政といふものが問題になつてゐたので會議の席でしかるべく諮つた、結局勞働者不足の事實は局部的なもので大局的には不足してゐないと思

ふ、この問題を解決するには半島人の勤勞精神に俟つことが先決問題と思ふ、教育令の改正によつて各種學校の新設が要望されるが半島人に適してゐる工業方面の專門の學校を作るとは理想と思ふ、各道に學務部の新設が叫ばれてゐるが役人ばかり作つても仕樣がないし學務部を作つたと同樣の仕事を大にやる考へだ、しかる後に學務部を新設しても遲くはない、自分は明鮮に赴任以來十三道を斷足で廻つたよけで眞の姿を見る機會がなかつた近く各道を廻つて躍進の姿に接したいと思ふ」

奉賢城（上海南方）を占領

敵遊擊隊を殲滅

歸順女頭目も我軍に協力

【上海十九日同盟】南京攻擊に幾多の武勳をたて〻以來江南の野に久しく駒を止めて次期戰闘準備を進めてゐた丸山、逸見、田中の各部隊は黄浦江南方地區一帶に蟠居し青村鎮（金山衛東北方）に廣東政府を組織してゐる敵遊擊隊を殲滅すべく六月十五日午後三時行動を開始し偵察中の上村少佐の謀略した共產軍將校王英（三十）の取調により○○遊擊司令より○○の遊擊隊宛の指令書並に上海開戰に○○襲擊の密計を敢行し居る事を發見時を移さず折柄の猛雨を衝き民船數十隻に分乘して黄浦江を渡河○○に上陸直に遊擊隊の本據に向け三方から進擊、逸見部隊は田中部隊に呼應して南橋鎮南方地區を占領、更に青村鎮攻來攻撃目がけて十七日午後三時五十分の一齊集中砲火を浴せかけ必死に抵抗を試みる敵大部隊を殲滅して青村鎮を占領次いで同六時完全に奉賢城を占領し城壁高く皇軍の日章旗を翻した、この戰闘において敵の遺棄死體三百五十、捕虜數百を算し、迫擊砲三門、手榴彈九百、小銃、機銃等多數の武器を鹵獲したが、更に逸見部隊の一部は錢塘江を渡河なだれをうつて敗退する敵を追擊機銃の掃射を浴せて大打擊を與へ十九日午前十時、田中、丸山兩部隊は奉賢城西門より、逸見部隊は南門より夫々入城晴れの入城式を擧行、土民は日章旗を翳して沿道に歡迎した、なほこの戰闘に當り敵將王八妹と云ふ有名な女親分の部下も我軍に協力し、彈丸雨飛の中を決死の働きをなしたが王八妹の歸順は一大殊勲であつた

河頭鎮を占領

【南京二十日同盟】昨十九日滁水を奪取、息つく暇もなく夜間進擊中である敵は李品仙の麾下廣西派の第三十五師で、戰意全く喪失し行せる長谷川、中野兩部隊の精鋭は、河頭鎮の堅固な陣地による敵に猛擊を浴せ同夜七時半遂にこれを大敵に通ずる街道によりなだれをうつて西方に退却中である

黄河北岸の出水

黄河導入に成功

【石家莊十九日同盟】暴虐なる支那軍の手によつて破壞された懷慶縣、溫縣附近の黄河北岸地區の出水は同地方一帶が黄河の河床より高目なのと、我が軍の適切な措置及び住民の自發的協力によつて遂に沁河決潰口を修復して出水した黄河に導入することに成功したこれがため十八日來各浸水地區も刻々に地肌を現し十九日は既に減水し附近住民は漸く安堵の色を見せてゐる、併し今回支那軍の暴虐行爲によつて倒壞した家屋は約三千戶罹災民は二萬と推定される、溺死者實數は未だ判明しない

山岳地遁入の雜軍に

後方擾亂を嚴命

【北京十九日同盟】全面的に敗戰を續くる蔣介石は斷末魔の足掻きとしての黄河堤防破壞も何等皇軍に對する打擊を及ぼさず、徒らに自國民を塗炭の苦しみに叩きこむのみに終つたが疆閉するに蔣介石はこの失敗を取り戻すべくさきに徐州攻略に際して命からく山東省東南部の山岳地帶に遁入した石友三軍及び隴海線歸德西北方地區附近に逃げた萬福麟に對し我が後方兵站線の攪亂と津浦線の遮斷を嚴命したと云はれ、これら諸部隊は目下曹州及び曹縣附近にあつて獨立遊擊隊と稱し※動を續けて居るが、※大敗※の運命にあり加ふるに蔣介石の雜軍整理の方針は深刻に彼等に反映し、反蔣氣運は漸次全軍を蔽ひつ〻あるので蔣の命令徹底は頗る疑問視されてゐる

東亞の盟主として立つ

不動の大方針を貫徹

宇垣新外交世界注視の的

【東京電話】宇垣外交が複雜微妙な現時國際政局に如何なる方向に發展するかは內外注目の的となつてゐるが、就任以來外交部內は勿論板垣陸相等と膝を交へて意見の交換を試み黙々として努りつ〻ある外相の胸中を推測すれば、宇垣外交の根本方針は東亞の盟主としての帝國不動の方針貫徹を期し、この原則を基底としての外交政策を樹立し、右原則を理解する列國と協調を持して行かうと云ふ點にあり、この根本方針から發團すべき具體的政策については今後五相會議その他の機關を通じて之れを決定せんとするもの〻如くである、而して宇垣外交の來るべき試金石として擧げられる機會は近く具體化すべき皇軍の漢口攻略で、漢口攻略こそは南京攻略にもまさる外交的機略を必要とするべきモーメントと見られてゐるが、このモーメントを如何に活用するかは一に宇垣外相の識見と手腕によるものとされ、今後の支那事變の一段階を劃するものとして注目されて居る（寫眞は宇垣外相）

民衆の人氣取りに

電話局がサービス

蘇聯近情

當地某所消息報によればモスコー ではソ聯官僚が中心となつて『黨の人氣取りに汲々として、國民の反スターリン空氣を緩和する爲に腐心してゐると傳へられてゐる折柄、最近モスコー中央電話局關係者會議では電話交換業務の種々の缺陷について審議した結果、交換局は加入者に對する新サービスとして次の施設を行ふ〔こととなつた〕はれてゐるが、當局は近く實行するメイ行動開始を〔目的として〕民の行動〔監視〕

▲〔電話加〕入者の求めに應じて毎日〔一定〕時刻に目覺し電話を行ふ

▲加入者の不在時間に於ける他から呼出電話を交換局で記錄する

評、メーデイ準備のための一石二鳥を打つたソ聯官僚陣を物語る秘策の現はれとして市民は反つて戰戰兢々としてゐる

天地玄黄

反蔣氣運

全支といふより全世界に喧々

×

臨時政府は敗戰を永遠に收めて罷り退れと云つた口吻

×

維新政府は蔣政權の惡政遺撥を通電

×

在外華僑は母國の百敗速かに反蔣救國の實を擧げよと要請

×

焦土政策も時によりけりである

×

焦土どころか泥水政策を加へての暴狀天人共に之を許さず

×

大阪府では小中學校の男休中の〔稽古〕全廢斷行

×

入試地獄で小國民を苦めるのは大國民の恥づるところ

×

全國速かに之に倣ふべし

本日夕刊八頁

赤外線

政友會の總裁と新聞辭令を貰つた三土忠造君に『どうです前總裁もやつたら』と水を向ければ同君『俺の郷里の香川にとても大金持で名望家が居るんだが、かつて縣會議員の補缺選擧があつた時、政民兩派から引ばり合をやつた、當人も滿更でなく食指大いに動いたがさて當選したらとても金がか〻ると聞かされトタンに辭退したよ』と流石三土君らしく話がなか〳〵凝つてゐる（寫眞は三土氏）

人

◇古川兼秀氏（本府圖書課長）忠北道に於ける署長會議出席のため十九日午後二時四十分發、二十二日歸任の豫定

◇李恒九男爵（李王職次官）東京部參觀のため廿一日午後二時四十分京城驛發列車で東上

◇安井清氏（日本高周波常務）十九日朝入城備前屋

◇上田耕一郎氏（釜山商議理事）十九日朝入城備前屋

◇水田直昌氏（本府財務局長）產金振興會社設立委員會出席のため廿日午後十時五分京城發東上

安慶上空に襲來

【安慶廿日同盟】陸海軍北岡後占十九日午後五時過ぎ敵爆擊機九機安慶上空霧雲の間隙を縫み來り投彈せるも、我防空力の猛射により忽ち擊攘せられたり、而して牧場附近に命中せる爆彈のため一〔名〕〔負傷〕船體輕度の損傷を受けたる外人員損〔傷〕並びに異常なし

紅繪曼荼羅（べにゑまんだら）（60）

海音寺潮五郎 作

富永謙太郎 繪

海月なす（九）

柳石の立つてゐる眞正面の壁が眞中から割れて、そこに白銀の棚引くやうなものがあるかと思ふと、それは十數人に餘る人の姿であつた。

〔妖〕艶の女體の群像——

さう思つたのは一瞬の誤りであつた。春の野邊に天地境に躍ると棚引く霞を截ち切つて縫つたかと疑ふばかりの羅綾を、薔薇色の肌をも透くかと纏つた若々しい女人達が、濃黑の髮をなだらかな肩にゆりかけて、媚に溢れる眼をきらめかして甘い聲で歌ひながら一朶の白雲のやうに靜々と近づいて來る。

『先生………』

一聲呼んだだけで、柳石の聲はつゞかなかつた。恐れと、困惑と、そしてその底に激しくはげしい渇望

石の側に近づいて、左右からその手を取つた。そして、その時、もう室の中央の卓子に向つた椅子に腰を下ろした鳳齋の前に連れて行つて、同じやうに椅子に坐らせた。

思慮、反省、躊躇、一切のものは、今は柳石の心になかつた。彼の總は虚脱したやうに力を失ひ、血は響きを立て〻流れるかと荒々しく脈打つた。手に玻璃の盃が握らされ、血よりも赤い酡酡の酒がなみ〳〵と注がれる。

柳石は鳳齋のそ〻のかすやうな眼を一瞥すると、一滴も餘さず呷つた。

空になつた盃は、また下に置かれないうちに、彼の肩を抱いて左右から身を寄せてゐる美女によつて滿される。

また呷る。

酒に馴れない柳石である。この

二杯の酒は火を注ぎこんだやうに血を湧きたぎらせ眼はちら〳〵としはじめた。

『あれを見よ、あれを見よ』

鳳齋の長い手の指す彼方を見ると、羅綾の女人達は一團の圓陣を作つて舞つてゐるのだ。虚空を流れる手、足、からまる袖、裾は灯影にひらめいて、龍の流れる如く旗雲の入日にかゞよふ如く、千變し萬化する。

『人のまづしき知恵を捨てよ。女人こそは、美酒こそは、神のつくり給へる不思の智惠ぢや』

朗かな聲で言つて、鳳齋はなみ〳〵とた〻へた盃を擧げてぐつと飲みほした。

に似た思ひとが、その口を塞いだのである。

鳳齋の姿は——女人の群像の唯中にある。聲を越えて曳く羅綾の長衣、爛漫の色に輝く半白の髭、薔薇色の顏は、女人の黑から遊びに高く揺んでゐたが、かねての冷嚴强烈な表情は消えて、悅樂と歡喜に太陽の如くかゞやいてゐた。

この鳳齋は

わが酒ならず

大和なる

大物主のかみし酒かも、

苦しみ多き人の世に

愁しみ多き人の世に

など若者よ

うつそみの

物思ひすぞ

飲めよ酒、

〔醉〕はず飲せ酒、

うつそみの

この世のことは

かくて足らはむ

この世のことは

かくて足らはむ

靜々と近づいて來た〔女人〕群の中から二人の女が胡蝶の舞ひ立つやうに〔柳〕石の前に來たかと見ると、鳳齋

甘莊の戰闘で

中井中尉戰死

【張家口二十日同盟】去る十四日の甘莊（張家口東南三里）における包頭大掃蕩戰は、○○部隊行動開始以來最初の激戰であり敵の死者五百で敵に致命的打擊を與へた、この戰闘において中井太平中尉（廣島縣出身）山根部隊長（長野縣出身）淸水北部隊長（大阪市出身）の三勇士が壯烈な戰死を遂げた

夏の胃腸病にはアイフ

向ふ四ケ月 胃腸の非常時克服に缺かせぬ治療藥

夏は胃腸の非常時です。梅雨期から盛夏へかけての不順な氣溫、高い濕度打ち續く嚴しい暑熱には健康人ですら胃腸障害を起しがちです。まして平素から餘り胃腸の丈夫でない方や、慢性症狀のある方などは、胃腸の分泌や運動機能の低下から、食慾、消化力が衰へるばかりでなく、未消化物の腸内醱酵から腹痛、下痢を頻發させることが多いものであります。その上、この季節には冷い飲み物や不消化な果物の攝り過ぎ、寢冷え等、暑さ故の不攝生から唯さへ弱つた胃腸を酷使し易く、急性胃腸カタルの續發はいよく痼疾を悪化させる一方であります。かやうに胃腸を非力にすることは、單に榮養を低下させるのみでなく全身の抵抗力をも弱めて潜伏結核の發病を容易にしたり、赤痢やチブス等、傳染病侵入の門戸を開くやうなこともなるのであります。

ですから、こゝ三四ケ月の胃腸非常時には、常に治療藥アイフを服用して慢性的な胃腸病の治療に努めることもに、暴飲暴食、不消化物、腐敗した食物、過冷の飲食物、寢冷え等、急性胃腸カタルの誘因となるやうな不攝生を愼むことが何より大切であります。又、たとひ急性胃腸カタルに冒されても、慌てることなく治療し得るやう、治療藥アイフだけは常備してゐて、惡疫の侵入を未然に防ぐのが夏の衛生常識ではないでせうか。

治療藥アイフには病源、對症二重の作用があり、主藥が胃腸内壁の病變部に沈着して炎症を鎭し、粘膜を强め、弛緩を引緊め、分泌や運動機能の異常を整へるとともに、腸管内の有毒物質を吸着して體外に排泄する等廣汎な病源治療を營み、併せて、胸やけ、噯氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諸症狀をも消退して機能の恢復を速めますから、夏の急性症は固より、慢性胃腸病にも打つてつけの治療藥として賞用せられます。

定價

四日分 七十五錢
八日分 一圓五十錢
十七日分 三圓
三十一日分 五圓

▶全國到る所の有名藥店にあり◀

大阪市東區淸水谷西之町
發賣本舖 順和商會
東京
大連

趣味と學養

鮮展批評　東洋畫の部【一】

田中倉琅子

鮮展も回を重ねると已に十七回になつた。初期のことは知らぬが最近七八回は大概觀て居るつもりである。そこで逐年進歩の跡が認められるかどうかは常に話題となつて居るやうであるが、初期に較べて隔世の觀があるにしても、最近十六年の東洋畫のみに就ていへば遅々たる發達といふか不感の向上はあり得ても、あまり大きい生育は見られないのみか、何故か作品の數も段々減り、氣脈も揚らず、やゝもすれば生命の源泉が枯渇するやうで、心細いこと限ない、尤も審査員の顔ぶれは毎年異り、前年の審査に責任をもたず、又不斷の業績を少しも知らない人たちだから、好い加減なチヤラッポコをいつてお茶を濁して居るが作者から見ると實に齒痒い限りで、この東洋畫の不振に就ては識者も考察しなければならない幾多の理由があると思ふが、然し東洋畫といはず、西洋畫といはず、總じてこういふ狀態になるのは、無理のないことで、少しも訝へない。出たとこ勝負で作品を採るのだから、應募者の方でもお先まつくらで何を目あてに勉強して好いか判らない。テンぐバラぐに今迄修得した技術を反復するに過ぎず、謂はゞ封建時代の畫壇の域を脱しない。それに惡くすると内地の展覽會の評判になつたものを眞似るやうな惡風さへある。甚しい時は仕事が一向やつてないから一通りの技術は反覆するに從つて荒む一方である。こういふ狀態で戰爭かゝつても生長發達の見られないのは當然である。特選とか推薦とかの賞も畫家を鞭撻する主旨……

實行し難い。ところが幸にして近く當局の方で美術學校創設の案がやゝ具體化して居ると聞く、官立の東京美術學校を小さくしたやうなものが建つのだとすると少し大袈裟で運用に困るやうにも思はれ第一教師に適當な人を得るに困難であらうが、是に當局始め各方面の人々に智慧を絞つてもらふことにしよう、いづれにしても指導機關の創設は實に結構なことである。さうなれば對手は技術家で、これは實力次第だから案外面白いものが出來ないとも限らない、或はまた研究團體といふやうなものも出來るであらう（技術家の團體運動は困る方のとのみが多いが）内地に對して一の勢力となり得ないものでもない、尤もそこまで行くかどうか、これは當局のお手並拜見でもあるし、又技術家の素質如何にもよる。いづれにしてもこういふ機關が出來て始めて官設展覽會も本來の能力を發揮し得るといふものである。萬事は指導機關の創設と共に解決され、種々の弊害も除去されるわけであるが、それにしてもそれは猶ほ少くも今後數年を要することである。現時の狀態では先づ當局の審査員任命が甚だでたらめである。尤も當局は素人の集りで何も御存知ないから結局誰かに相談する外なく、正木翁が美術學校長時代には恐らくそれに相談して居られたやうに聞いて居るが、全部が正木翁の方寸に出たとも思へぬ節もある。今ではどうなつて居るか縁もゆかりもない二人の審査員を列べたのではどう仕様もない。尤も應募作がすべて低調だから大した議論も起らぬやうなものゝ、その選擇たるや甚だ無意味なものとなる。尤も二人ぐらゐの審査員と同いふのは一番むつかしいことで、主張を異にした人では猶更喧嘩の種である、うまいコンビが見つかればとにかく、然らざれば從前のやうに一人の方がよつぽど好い。今年のやうなのではどうしてあゝいふ顔ぶれが出來たのか、實に奇想天外といふところである。審査員の名指しぐらゐなら、我々にだつていくらでも妙案がある

故後藤宙外

明治時代における文壇的地位

本間久雄

後藤宙外氏は慶應二年生れであるから今年七十三歳であつたわけだ。文壇で活躍したのは氏の二十年代末葉から三十年代の末葉にかけてであつた。最初に文壇に出たのは明治廿七年で當時の東京專門學校——現在の早大文學科第二期を卒業してから島村抱月などと一緒に當時坪内逍遙先生主宰の『早稻田文學』に『紅葉、露伴、美妙』を論じた論文（卒業論文）を發表してからであつた。從つて最初は評論家として立つた人で、小説家として明治二十八年『ありのすさび』といふ處女作をこれも當時の『文藝俱樂部』に載せた時から尾崎紅葉の知遇を得たのもこの頃からであつた。その後氏は主として小説家として『闇のうつゝ』『腐肉團』……『月に立つ影』などの佳作をものされた。この頃の氏の作家としての傾向は、社會問題や家庭問題を中心として常にこれに光明的な解釋を加へやうとしたもので、所謂家庭小説の最も高級なものといつてよい。上にあげた小説の中では『腐肉團』は三十年代の初めの我國の政治界の腐敗を社會問題として取り扱つたもので、文學史的にも最も重要な價値ある作品になつた

然し氏の本領とするところは、寧ろ評論家の方にあつたやうである。この方面では、坪内逍遙先生の衣鉢を最もよく傳へた、稻門第一の評論家であつた。もつとも當時の島村抱月氏か、華々しい存在であつたので、今日から見ると陰に消された觀はあるが

氏は何處までも、現實的な文壇的事實をとらへて一歩、一歩それをよい方に嚮からといふ。いはゞ現實的理想主義ともいふべき立場をとつた人であつた。地味ではあつたが、溫健、中正で明治文學の一般向上といふことには氏の評論は大きな貢獻をしたに違ひない

氏は明治廿九年から一年間に亘り雜誌『新著月刊』を主宰し、ついで『新小説』を主宰したのであるが、氏の評論の大部分はこれら文壇的に有力な雜誌を舞臺として發表されたものであり、それだけにまた氏の影響は大きかつたわけである

なほ氏のこれらの評論の中で、文學史的に記憶すべきものは、觀念小説の批評、社會小説の批評、田園生活論などであつた。然し三十年代末葉、自然主義の運動には氏は眞正面から反對をした。この時代的大勢に抗したことが多分氏の文壇的引退を餘儀なくしたのであらう。其の後は郷里秋田縣六郷町にあつて中央の文壇とはかけはなれて、深い交渉はなかつたやうである。そして郷里の文化研究に盡瘁してゐられたさうであるが、これも無論尊い仕事に違ひなく、今日その訃に接して感慨に堪へない。明治文壇で活躍した人々が一人減り二人減りしてゐる矢先き、氏のやうな特異な存在を持つた人を失つたことは惜しい、またさびしい

バックミラー

鮮展參與の山田新一畫伯の作品『丹装』は二人の女像を配した大作だが、この繪の中の右行して居る方……惡くシュミーズの觸を持つてゐる方は東京から迎へた女であるが朝鮮服の方は他ならぬ彼氏の愛女房で仲良く『李朝壺の花』を出品してゐるヤミ夫人がモデルである、ところでこの繪を眺めながら知人の河野俊夫氏が彼氏の肩をポンと叩いて『おいさみ、このモデルを醫に迄かに知つてるぜ…誰だつたかな』といふのに『俺の女房だよ』ともいひそびれて柄になく羞かしがつてゐると稍あつて『あ…さうく、なんだい、僕も呼んだ事のある妓生ぢやないか、きみもかい、相當なもんだナー』に流石の彼氏も『うへつ！』

輸入される洋畫

百五十本の割當て決る　筆頭はパラマウントの廿二本

七月一日を期して漸く洋畫輸入解禁となる洋畫八社では、解禁を前に大藏省と種々協議をする傍、百五十本と制限されたる本數の割當按配に就いて八社側支社長にて組織されたる米國映畫協會日本支部で各支社長が愼重審議を重ねた結果、更に大藏省より制定されたる過去三ケ年の輸入本數トータル順位に從ひ按分割當本數の協定を決定した、第一位はパラマウントの廿二本を筆頭にメトロが廿本、コロンビア、RKO、ワーナーが各十八本、FOX、ユナイトが各十六本、ユニヴアーサルは十二本となつた、各映畫の呎コストは一セント半であるが例の輸入許可を拒否されてゐた天然色映畫は呎五セントで特別許可を見る事となつた

新映畫評　〃死の警告〃

黄金座の浮物

パラマウント映畫の傑作の一つ、ストーリーは獵奇的な探偵映畫でありながら處々に效果的な息抜きを作つたのは、かへつてこの映畫を傑作に終らしめる原因を作つたやうなものであつた

少し辛辣に言へばこの映畫には監督なるものが居るのかといひたいくらゐ、主演女優のマリアン・マーシユ、彼女は相當に古い女優だが一向に演技の上に進歩の跡を見せてくれない（一口に言へば大根役者だ、綺麗な女優だが惜しいものだ）

この映畫を比較對照してみるなら前作明治座上映の『十三番目の椅子』よりも一段と見榮えのしないものになつてゐる、唯一つ買ふべき程のことでもないが一寸變つた手法だと感じられたのは殺人嫌疑者の訊問中、殺された男の召使のその夜のアクトの告白をあとで……はない、からではないと畫面にうまく描き出してみたが、この邊はどうにか探偵物の映畫らしい匂ひがしないこともなかつた

まあこの映畫はパラマウント社が二三流所の俳優をかき集めて間に合せの息抜き映畫を作つたのだといふ頭で觀れば滿更ら觀られないものでもなからう『E』

池上浩畫伯　洋畫展　廿二日より三越

光風會の會友より會員となり現に帝文展九回入選の中堅洋畫家たる池上浩氏は廿二日から四日間三越五階ギャラリーで洋畫個人展を開くことになつたが、出品は今春の光風會展に出品して人氣を得た二十號の『いこひ』を初め『コンパクト』『椅子による裸婦』『膝かけた裸婦』『足をふく女』等の裸像を中心に内地至るところの寫生京城風物等二十餘點に及んでゐる大きさも前記『いこひ』の二十號以下十二號、十號、八號、六號であるからいはゞ小品展ではあるがその簡潔なタッチに澄明の色調を盛つた溫雅清錬なところは最近新樣式の展覽會にしばく接してゐる京城人にはむしろなつかしまれるであらう（寫眞は池上畫伯）

不連續線

一路

『もう歸るのか』
『一路』
『一緒に散歩でもしようか』
『いやだ』
『どこかへ行くのかい』
『うん。一路』
『まつすぐ歸るのか』
『一路』
『可笑した男だな』
『ふゝゝゝ』
『一路歸るとすれば、そこからすぐ電車に乘るんだらう』
『乘らないと』
『電車に乘らないで、一路とは變ぢやないか』
『變ぢやない』
『寄り道するのかい』
『寄り道はしない』
『寄り道しなければ一路だが、ぢや、歩いて歸るのかい』
『よせやい』
『何を』
『歸るくつて、會社からは歸るけど、家へ歸るんぢやない』
『だつて一路だらう』
『一路は一路だけど』
『一路は一路だけど何だ』
『おでん屋へ行くんだ』
『そこからすぐ歸るのか』
『今度は一路カフエーへ行く』
『ぢや、一路ぢやないぢやないか』
『一路さ』
『ふゝゝ。なる程だ』
『はゝゝ。一路、行かないか』
『行からうか』
『さ、一路行から』

少女ジャズが來る　二十九日から若草劇に出演

少女ジャズの精鋭ミリアン・ショウが愈よ六月廿九日から京城若草劇場に公演されることゝなつた、このミリアン・チームは一行僅か十數名であるが、速成かり集めのチームショウとは全然類を異にした腕達者揃ひだからアトラクションとして大いに期待されていゝだらう、現在ジャズバンドを主としてゐるが、アルゼンチン本場の情緒を盛つた優秀なタンゴ・バンド編成にヴアラエテイがある上、一座か唄と舞踊の器用な美人揃ひであるから、その觀覽には觀衆を魅し去るだらう、この十二月末には六ケ月の豫定で渡米公演が契約されてゐることもこのチームの優秀さが窺へよう、因に一行のバンドマスター春丘みどり、（セ）以下を擧げてみると、小櫻メリ子、（ト）藤島あけみ、（ロ）トミー奈加山、（ロ）衣川百々代、（セ）柏由美、（セ）熱海美江（セ）德山たまき、千倉弘子（セ）白金のぼる がひときは きはだつてゐる

京龍館

（二十三日から二十六日まで）▲東寶提供ハリイ・ピール、ズジ・ランナー主演『海物曲藝團』▲東寶東京作品佐伯秀男、鶴立のぼる主演『新柳樽』東寶京都作品黑川彌太郎、深川惠肇、清水ミサ子主演『山茶花街道』

今晩のラヂオ

六時童話（東）二等兵の部隊長▲六時二五分講演（京）大槻信行▲七時三〇分ラヂオ常識アンテナからスピーカーまで▲七時四〇分講演（東）海軍中將飯田久恒▲八時獨唱と詩の朗讀（東）佐藤春代外▲八時二〇分物語（東）班猫物語▲八時四五分朗讀（東）上原謙▲九時ラヂオドラマ（東）川

花柳壽美さんを圍む座談會【2】

豪華絢爛の舞台　日本舞踊演出の苦心

【近藤】六段のやうに歌詞のないものはどうですか……

【花柳】六段と云ふものは日本は音樂でだけのものゝ最初のものと言つて宜いでせう、歌詞はあつてもなくつても同じですネ

【近藤】六段に振を踊つた方がきいたれてゐるだけに感じが出てよくはないでせうか

【花柳】琴がどうしても余韻の響きが同じでも沈むんですが、ピアノだと明るくなるのでピアノでやるのです、又踊りが、日本の踊りは眞直ぐ行くんですが、あの振附は色々な角度を使ふからピアノの方が巧く行くんですよ

【近藤】『チンドン屋』と云ふのがありますが、あれは相當モーチが出て居るんですか

【花柳】つまりあれは『チンドン屋』なんです、街頭風景の一つなんです

【近藤】貴女の舞臺装置とか衣裳に付ては非常に豪華だと云ふ評判ですが、それに付て、伺ひたいんですが

【花柳】何と言つて宜いかしら

【秋山】それは豪華過ぎていかんと云ふ人があるんでせうが、我々は必要以上にムダは絶對してないつもりです

【花柳】豪華過ぎていけないと云ふことはないと思ふわ

【彌十郎】それが一番宜いと思ふネ

【花柳】隨分豪華だと云ふんですが御飯をいただく時は矢張り二本のヘシが要ると云ふのに一本で我慢するのは片輪だと思ふわ、私は無理に工面しても二本使ふわ、それが詰りさう云はれるのネ

【近藤】衣裳なんかも相當……

【花柳】私は人の眞似をするのが死ぬ程嫌ひなんですよ、何でも自分が考へて創作するのが好きなんです、何事に於てもそれが爲に違つたものを何するから、それで變らしく感じるから色々……

【近藤】古典をやる場合、相當古典を調べて、それに適當なものを使ふんですか

【花柳】古典に古典に基いて變へなければならないのです、つまり白と云ふ約束があるのに黒を以てやつては、矢張り外の人と合はないから、變へるならば全部變へなければいけないので、だから古いものを變へると云ふ場合は一つだけ變へてはいけないので、舞臺を變へるやうに新奇なものにたるんです、さうしなければ駄目になるんです

【近藤】邦枝先生、の御作りになつたものが演出される場合の……

【邦枝】矢張り僕は豪華版の方が好きですネ、吝なことをやられるのは嫌ひなんです

【花柳】裝置で宜かつたと云ふことは餘りない譯ネよ

【邦枝】兎に角有らゆることで金が掛つて居る程宜いことはありませんよ

【彌十郎】見えない所に掛つて居ないと表は宜く見えないものですよ

【近藤】川口先生、あなたは演出家の專門家ですがちよつと壽美さんの演出に付て……

【花柳】川口さんの方は芝居の演出だもの……

【川口】踊りは僕には本當に分らない

【花柳】踊りの演出と云ふのはちよつと變れ、結局私達、自分で全部やつて了ふやうになるのネ

【川口】自分で斯う踊れと言へなければ駄目だよ

【花柳】さう云ふ所は斯う云ふ振りだからと振りを見せて言つても辛いのよ、こんなやうにと云ふのは辛いの、バレー（舞踊劇）では色々な種類を作らなければいけないんで、小さい所に拘つて居つては中々なんで、だから演技監督と云ふものが要る譯ネ、演技監督と演出家と二つがなければ駄目だわネ、だから演技に對しても干渉して呉れる人があれば宜いんです

【川口】つまりステーヂ、マネジヤー、ステーヂ、ダイレクターだ

【花柳】結局私達の辛い所は演出もしなければいけないし、振付もする、出演もしなければならないんで、だから私の方では先に振付けして、音樂を附けて貰つたりもしてバレーになれば色々なことをどうしてもしなければならないんで、振附が先きに出來て了つて、譜の附けはこつちで台本にあるけれど、喜びの違つて來たりすることがあるのネ

出席者

花柳壽美（舞踊家）
杵屋彌十郎（長唄家元九世）
川口松太郎（小説家）
邦枝完二（同）
御手洗辰雄（本社副社長）
秋山盛三（花柳マネージャー）
横井正監（同）
近藤經一（本社……）
【東京銀座の「出雲」にて】

豆談義　學生の風儀

[illegible]

快男子 (68)

大島伯鶴演　今村恒美畫

雪子と生寫し

早稲の岬から海を隔ること僅か十町に足らぬ長門國、この海中をどう泳ぎ渡つたものでございませうか、怪男子の仁禮半九郎は、その後飄然として備前の岡山、日本三大公園の一たる後樂園のベンチに腰を下ろし、ひとり慨慨に耽つて居ります。蒼々たる春は風になびき、例のぼろ〳〵になつた絣の着物、縄のやうな帶、見るからに仙人のやうな異様の風體、通りすがりの人は、氣味惡さうにヂロヂロ見て行きます。

と、その少し向ふで、

女『姐はん、早うお出でやすや、旦那はん、鬼ごとしまほうか』

男『ウム、それもよからう、ではヂャン拳をして、負けた者が鬼になるのだぞ、いゝか――勝たくた鬼になるのは……』

女『ヂャン拳で負けたのは、糸勇はんどすえ』

男『あゝ糸勇が鬼か、それは面白い、さア手拭で目を隱してやれ、糸勇の鬼だ』

女『糸勇はん、旦那はんをつかまへて、御褒美をお貰ひやすや』

糸『アレ私嫌やわ』

女『サア〳〵つかまへなされや』

キヤッ〳〵いつて騒いで居ります。仁禮が見ると、服裝の様子では、京都の藝妓らしいのが四人、舞妓が一人、仲居が二人。旦那はんといはれてゐる男は、大島の着物ね、白縮緬の兵兒帶、金鎖、金時計を下げ、中折帽子をかぶつてゐる年頃三十七八の紳士、眼の縁を赤くしてゐるのは酒に醉つてゐるものと見えます。藝妓舞妓に取巻かれて鬼ごつこをして騒いで居ります

仁『ウーム、これぢや、斯ういふ馬鹿な奴が世の中に澤山ゐるから、癪にさはるのぢや、忌々しい奴等ぢや』

と舌打をした仁禮が、苦い顔をして見てゐると、鬼になつた糸勇、キヤッ〳〵いつて逃げ廻る者を追ひ廻はして居ります内に、紳士をつかまへて、

糸『旦那はん、つかまへましたわ』

といひながら、目隱しの手拭を取つた、その顔を見ると、何ともいへぬ美しさ、仁禮は一目見るより、

仁『ヤア、雪子ッ、雪子ぢや……おぢやが雪子はあんな手藝者ぢやない、けれども雪子に生寫し――俺どんが東京で別れる時に、雪子は俺どんの顔をチッと見て、ニッコリ笑つた、あの時の顔に未だに俺どんの目にちら付いて忘れることが出來ん、その時の雪子に生寫しぢや、あゝ雪子……あゝ雪子であつたらどんなに嬉しからう、あゝ雪子……』

心も亂れて仁禮は、恐ろしい眼で、チッと糸勇の顔を見詰めて居ります。糸勇をはじめ藝妓連も、その仁禮の様子に氣が付くと、おそろしくたつた□見して、

糸『旦那はん、もう行きまほう』

糸『それがよろしうおす、旦那はん、早う行きまほう』

男『ウム、踏ら〳〵、こゝも良い所だけれども、別に面白くもない、これから又上田石の三好野旗亭へ歸つて一ぱい飲んで騒がうか』

糸勇は仁禮の様子を見て、おそろしさうに肩をすぼめて居ります。やがて一行はぞろ〳〵ぞろ〳〵後樂園を出て行つたが、門の前に待たしてあつた車夫に早くも氣が附いて、

車夫『旦那樣、もうお歸りでございますか』

男『ウム、これから三好野旗亭へ行くんだ』

C『ヘエ、よろしうございます』

一同は一人乘り、二人乘りの人力車に分乘して、勢ひよく、ガラガラ〳〵ッと走り出した。

仁禮は後を見送つてゐましたが何を思つたか、ぼろぼろの裾をからげると、その車の後を追つて韋駄天走りに走つて行きました。やがて人力車が着いた三好野旗亭、こゝにいかなる事件が起りませうか、次號のお樂しみ。

皇紀二千五百九十八年　昭和十三年六月二十一日（火曜日）　京城日報　（市內版）　（明治三十九年九月八日第三種郵便物認可）　第一萬九百九十六號

京城日報　朝刊

東久邇宮妃殿下 興南に御成り遊ばさる

【咸興にて大野特派員發】咸南道廳より御旅館に御歸還遊ばされた東久邇宮妃殿下には、二十日午後一時半再び御旅館御發、十二粁の興南に御成り遊ばされた、同二時朝窒社員倶樂部に御到着、貴賓室に入らせられ御少憩後、白石工場長に單獨賜謁、大石技師長以下四氏に列立拜謁を賜ひ、白石工場長より事業概要を言上、製品その他を台覽あつて同二時半より一時間に亘り各工場を御巡覽あらせられ、同三時半興南御發、同四時咸興の御旅館に御機嫌麗しく御歸還遊ばされた

一層銃後報國の赤誠を以て御奉公
甘蔗京畿道知事きのふ 廳員一同に訓示

東久邇宮妃殿下には畏くも國母陛下の御思召を奉ぜられ、白衣勇士御慰問のため御來鮮遊ばされ十七日京畿道廳に御成り遊ばされたが宮樣が京畿道廳に御成りの事は始政以來最初の事とて甘蔗知事以下廳員一同光榮に感激してゐる、廿日午前九時半第一會議室で甘蔗知事は廳員一同を集め當時の御模樣につき詳細說話し、今後感激を新にして一層銃後報國の赤誠を以て御奉公申上るやう訓示する處があつた、尚ほ甘蔗知事は當時直ちに御旅館に參上御禮を言上したるところ、畏くも御菓子を賜はつたので、右訓示後廳員一同に之を配與して有難き御思召を頒つ事とした

東久邇宮妃殿下 御成を辱うして
◇岩淵赤十字病院長謹話

今回畏くも皇后陛下御差遣の東久邇宮妃聰子內親王殿下當本部病院御成に際し、出動軍人遺家族の救療患者入院病室を御案內申上げ各患者につき出動軍人の官職氏名と其の續柄家庭の狀況等御說明致しましたところ、一々御會釋を賜はり病狀を言上申上げますると、御氣毒に思召され殊に消化不良の子供の病狀が少し經過よろしからざる旨申上げしに對し憐れませ給ひ、又兄は戰地にて失明し患者は腦膜炎にて加療中のことを申上げますると有難き御言葉を賜ひ、末子が山西の山岳戰に傷つき內地に歸還療養中である七十歲の老婆に對しては御仁愛の御言葉をかけさせ給ひ、傳染病棟に三名收容加療中の患者は御案內を御遠慮申上ますと言上致しましたところ院長からよろしく傳へよとの御言葉を拜し恐懼感激に堪へませんでした、患者は申すに及ばず附添の人達も皆感泣して居りました、御歸館後該入院患者十六名に對し御菓子を賜はりまして御仁慈の程有難き極みであります

傷兵保護院 顧問發令

【東京電話】傷兵保護院では傷兵保護事業の完璧を期するため豫ねて官制による顧問五名、參與十五名及び評議委員の詮衡を行つてゐたが、この程關係各省勅任官、學識經驗深き權威者中より左の如く人選を完了し二十日發令された

男爵 奈良武次　野村吉三郞　侯爵 德川賴貞（傷兵保護院顧問被仰付）　長與又郞　結城豊太郞（各通）

多田參謀次長 陸相と要談

【東京電話】多田參謀次長は二十日午後二時半陸相官邸に首相と會談して歸邸した板垣陸相を訪問、要談を遂げた

明朗厦門建設へ 治安維持會誕生す

【厦門二十日同盟】更生厦門は殺日の大旆をふりかざして復興の一路を邁進しつゝあつたが、二十日一萬五千の島民待望の厦門治安維持會が結成され記念すべき發會式が擧行された、この治安維持會の構成は代理會長元厦門市主席洪鑑官民として人望の篤かつた洪月樵氏が選ばれて就任、秘書長は盧客川氏、代理會長のもとに代行委員與財政、行政、司法處、警察局の四部門に區ぎ、海軍總官局、交通局水上警察署を設けて組織を擴充して行く方針である、發會式は午前十一時市內中央中山公園廣場に於て〇〇部隊長以下陸戰隊幕僚、木原調査課長以下台灣總督府側關係者、內田總領事以下官民等來賓として出席、洪代理會長以下治安維持會委員役員出席、復歸島民代表二百餘名も列席、洪代理會長より同會設立の經過報告あり宣言を朗讀し、ここに島民の福祉をはかる明朗厦門の建設を目ざす厦門治安維持會が誕生するに至つた

砲兵戰術の鐵則は 微動だもせず
井關中將戰線視察談

【下關電話】戰線視察中であつた砲兵監井關隆昌中將は今回要職に轉補されたため、視察日程を變更二十日朝關釜連絡船で歸來、同九時二十五分下關發列車で東上したが山陽ホテルで少憩中語る

敵空 軍が戰線で活躍したのは、二、三月頃が最も盛んで現在ではすつかり姿を消してしまつた、これは中北支の戰線で擊墜された支那機は一千機に近いと云はれ、いくら援助しても駄目なのに外國で愛想をつかした結果と思ふ

黃河 決潰地方は行かなかつたが士氣旺盛な皇軍の前にこの天人ともに許さぬ暴擧な作戰も大した影響を與へてゐない樣だ、今次事變において皇軍の砲兵戰術の鐵則は微動だもせず適用方法も臨機應變にやつてをり十分威力を發揮した、敵の武器の中には外國製のものがあり優秀なものもあつたが、參考になる程のものはなかつた

危機に直面せる國府 復英蘇に働きかく

【ニューヨーク十九日同盟】危機に直面せる國民政府はその崩壞防止のため必死となつて列國の援助を求めつゝあるが、ニューヨーク・タイムス香港特派員[illegible]英蘇兩國に對[illegible]つゝあること[illegible]てゐる、この[illegible]氏からタイムス[illegible]氏に洩したのであるが、その內容は大體左の如きものである

一、漢口のイギリス租界は一九二七年の利權回收運動によつて支那側に回收されたが、國民政府は本年初頭イギリス政府に對して同租界を回復して再びイギリス軍隊を駐屯せしめられたき旨要請した、しかしイギリス政府はこれを拒絕した

一、蘇聯邦は國民政府に對して蘇支連絡上の要衝蘭州に總領事館設置を要求した

一、一九三五年蘇聯政府は當時の駐蘇大使顏惠慶を通じ蘇支軍事防禦同盟締結方を提議したが、蔣介石はこれを拒絕しこれがため顏惠慶は面目を失して辭職した、而して今回孫科は軍事同盟を蒸返し特にモスコー訪問を機會に再びこれを提案したが、スターリン氏は西ヨーロッパ政局の不安を理由に回答を與へなかつた

蘭印政府も國府を見縊る

【シンガポール十九日同盟】徐州及び厦門の陷落と共に蔣政權の對外信用は完全に失墜しつゝあるが蘭印政府は數日前布告を發し公債發賣を禁止する旨公表した、從來マレー半島に次ぐ南洋の華僑の居住地である蘭領インド、ジャバ、スマトラでは公債募集、獻金運動が盛んであつたが、敗戰に次ぐ敗戰に蔣政權の微力を漸く認識した蘭印政府は、國民政府に公債償還に能力なきを認め、遂に蘭領インドにおいても公債發賣を禁止するに至つたものである、從來南洋華僑への公債賣却は國民政府の財政難乏救濟策の唯一の道であつたが、支那シャム國政府は既に國民政府の公債發賣を禁止して居り又蔣政權の地方政權化に伴ひ英領マレーでも華僑への發賣禁止を目指しつゝある折柄、蘭印政府の今回の措置は八方ふさがりの蔣政權の財政破綻に最後の拍車をかけることゝならう

蘇聯の査證拒否問題 回答なくば自由出漁
三當局聯合會議で決定

【東京電話】日魯漁業東本船敏捷丸に對する蘇聯側の査證拒否問題に關し政府は二十日午後外務、海軍、農林關係三當局聯合會議を開催し熟議の結果「一兩日中に蘇聯側より回答なくば、自由出漁をも辭せず」との強硬態度を表明するに至つた、之と呼應して日魯漁業でも當日緊急重役會を開き最後の決定をなすとともに近藤專務は午前、午後に亘り外務[illegible]に當業者の決意を表明[illegible]硬態度を要望、更に二十一日農林當局とも今後の態度につき打合せを遂げるはず

五相會議 每週二回開催
諸般の方針決定に 萬全を期するため

【東京電話】事變今後の進展に對應して軍政略に亙る我が根本方針決定のための五相會議は、去る十七日第一回會談を行ひ近衞首相を中心として陸海外藏各相より夫々所管事項について全般的意見の開陳あり、第二回會談を來る二十三日正午より之を行ふ豫定であつたが、之に先立ち近衞首相は二十日板垣陸相と會談の結果、最近支那を舞臺として英米佛蘇各國の活躍漸く活潑となり、事變今後の進展は愈よ國際關係の複雜化を豫想せしむるものあり、これに伴ひ內外に對する諸般の方針決定と當面刻々變化する情勢に對し誤りなきを期するためには、五相會議を一週一回開催するのみでは不充分なりとの結論に到達したので、今後繼續して每週二回定期的に開催することに決定した、之が日取などについては二十一日の閣議席上近衞首相より各五相會議開催の諒解を求めた上決定することになつたが、多分每週二回開かれる定例閣議後開催されるものと見られる、しかして首相は閣內閣議とも稱すべき右五相會議とともに國際[illegible]針決定の基礎たらしむるための大[illegible]、外務兩相との會談を隨時行ふは既報の通りであるが、板垣陸相も首相と隨時會見して軍の動靜、事變進展の見透しなどについて說明する傍ら、五相會議の幹事役たる役割をなさんとしてゐることは軍政兩略の動向について首相が如何に愼重に事を考慮しつゝあるかを物語るものとして注目される

農林省牛の增殖に乘出す

【東京電話】農林省では事變による軍需牛皮牛肉增大と徵發馬の代用に充てるため本年度より積極的に牛の增殖に乘出すことになり、左の如き方針を決定從牛の屠殺制限に關しては近く地方長官宛通牒を發することになつた

一、牛の補助に關する應急對策として年度內に朝鮮牛二萬五千頭移入するとともに內地一牛千頭を需要地に移動せしめ共同購入斡旋補助金十萬圓を支給する

滿鐵會社法中改正法公布

【東京電話】滿鐵副總裁增員に伴ふ明治三十九年勅令第百四十二號南滿洲鐵道株式會社に關する件中改正の件は、御裁可を經て二十日勅令を以て公布された

黃河氾濫地帶を進む皇軍部隊（隴海線開封の西北にて）＝航空便

勵め貯蓄、護れ銃後
貯蓄報國強調週間

實行は政治の要諦
木戶厚相車中で語る

【熊谷電話】木戶厚相は二十一日新潟に開催の全國方面委員會出席と、同地方における傷病軍人援護狀況視察のため二十日午後十時三十五分東京驛發列車で新潟に向つたが車中左の如く語る

近衞 首相は對支根本方針遂行に萬全の對策を講ずるためさきに內閣の改造を斷行して之を强化した、然し政府がさきに決定した對支根本方針に變更を加へる必要はない、官吏制度の改革を始め近衞內閣の革新政策が思ふやうに進捗せぬことについて非難の聲を放つ者もあるが今政府が當面してゐる最も重大な問題は對支問題なのだから之れが解決に全力を傾注してゐるのであつて

その 他の問題はその必要に應じ緩急の度合を考慮しどしどし實行に移して行く考へだ、現今の時代は學者的理論や理窟から割出した政策を振り廻すよりも先づ實行することが肝腎だ徒に理窟をこねまはすよりも實行するとが政治の要諦である

事變 發生以來軍事援助には既に一億圓近い金を支出してゐるが、その施行も着々順調に進んで良い成績を擧げてをり、今後戰局の如何によつては益々この方面に金が要ることにならうが、必要に應じてどしどし金を出せる萬全の策を講じてゐる時局に鑑み勞働者行政に根本的再檢討を加へ、勞資の完全融和をはかり產業報國の實を擧げ得るやう目下全般的具體策を練つてゐる、この外時局に對し勞働力の培養、需要調節その他勞働者登錄制度も實現したいと思つてゐる

小林鑛業增資認可

小林鑛業の增資（資本金三百萬圓を一千萬圓に）は資金調整法の認可に當つて大藏省に異論があり、認可は遲れてゐたが、總督府財務局の努力折衝の結果漸く大藏省の諒解を得、一兩日中に正式認可指令を發する筈

山西省南部の攪亂を企圖
我軍近く大々的掃蕩

【北京十九日同盟】本年二月紀元の佳節を卜して行はれた山西省南部作戰によつて同地方に蟠居してゐた中央、山西、共產黨各軍約五萬は徹底的にうちのめされ、その大部は省境外に遁走治安全く平靜に歸してゐたが、最近山東省方面で殲滅的打擊を受けた支那軍は敗戰に次ぐ敗戰にその腹癒せとして山西省南部の攪亂を企圖し、續々黃河を渡河して侵入、山西奧地深く殘留してゐた土匪軍もこれに呼應し隨所に攪亂を逞ふして良民を苦しめつゝあり、山西住民はさきに我軍の掃蕩作戰によつて潰された治安回復に新山西省再建の理想に燃へつゝ懸命の努力を續け、その復興漸く顯著なるものあるに拘らず、今回又復支那軍の暴虐により再び心血をそゝいだ建設も破壞されんとし、更にこれら敗殘魔の前に支那軍は治安確保に任ずる我が軍に對し盛んに毒ガス彈を用ひるなど、その手段益々陰險となりつゝある實情に鑑み、近く大々的に掃蕩の鐵槌を下すこととなつた

山西の敵軍 毒瓦斯使用

【太原二十日同盟】去る十六日我が〇〇部隊が南部山西新絳附近で蠢動を續けてゐる敵軍を討伐した際、敵は多數の催淚彈を使用また同日侯馬鎭附近における討伐で約十發の毒瓦斯彈を、更に十七日の曲沃附近の討伐の際も約三十發の毒瓦斯彈を使用せることが判明した、幸ひにして我が方は損害を蒙らず直ちに敵を擊滅したが敵の國際法を無視した非人道的戰術行爲

敗殘兵を擊退

【徐州二十日同盟】十七日我が人光、石田兩部隊は我が手薄に乘じて隴海線徐州北方驛附近に侵入の敗殘兵六百に對し猛攻擊を加へ之を擊退、敵は死體五十、小銃、機關銃、重要書類を放棄し西方に向つて潰走した、また十八日我が矢ヶ崎部隊も徐州東北方二十キロの地點に於て我れに數倍する敵と遭遇激戰、寡兵よく敵を擊退、機關銃、手榴彈多數を鹵獲した

難民救助が先決
黃河復舊工事は難事でない
◇—本條技師は語る

に對し我が軍當局は痛く憂慮してゐる

【北京廿日同盟】潰滅の支那軍が斷末魔のあがきとして黃河の堤防を決潰し、自國民衆と沃野を濁流に委せしめ國民怨嗟の的となつてゐる折柄、我が當局としては被害を最少限度に止め可及的速かに復舊をなすため軍當局では本條、吉野、立神の三技師を現地に派し愼重調査中の處この程歸京本條技師は復舊について左の如く語つた

調査 の結果復舊工事はさして難事でないが、我が軍の復舊作業に對し敵はトーチカから射擊して復舊工事を妨害するので一寸うるさい、敵は決潰前附近住民の哀願歎願も聞き入れず强制的に狩出して決潰作業を手傳はしめしかも自分の方の陣地には水が來ないやうにするなどなかなか計畫的にやつたことが今回の調査で明らかになつた、被害面積は約三千平方キロで被害地域內の人口は百萬人位で

某部 落の如きは完全に水中に埋沒してしまつた、開封の治安維持會が主催となり難民救濟堤防の補强工事を行つてゐるが、目下のところ被害地の難民救濟が先決問題なので軍當局でもその方に主力を注いでゐる、決潰場所の工事は降雨以前になさねばならぬと考へるが、之は左程難工でなく天候さへ良ければ工費百萬圓で一ヶ月もかゝれば出來ると思ふ

駐支獨大使 香港引揚げか

【香港二十日同盟】久しく漢口にあつて今回の事變收拾に努力した駐支ドイツ大使トラウトマン氏は近日中に漢口を引揚げて香港に飛來し香港經由上海に向ふことになつたといはれる、なほ一部には同大使は軍事顧問引揚に現はれた本國政府の新對支方針につき打合せのため直ちに香港より本國に歸還するのではないかとも取沙汰されてゐる

人

◇田淵勳氏（東拓鑛業社長）日本產金振興會社設立委員會出席のため廿日「あかつき」で東上、七月五日頃歸城の筈

◇西村英一氏（鐵道省技師）鮮滿支鐵道の電力設備視察のため廿二日午後入城

◇富永利吉氏（鐵道省技手）同上

◇一戶三郞氏（內務局土木課事務官）新任挨拶のため二十日本社來訪

東西南北

太田大藏政務次官が先達つて入城した時の話だ▲々遠州人ようこそ〃といふ譯で大竹本府內務局長と近藤秘書官が太田次官のために歡迎會を開いた▲三人ともいける方なので、飮む程に醉ふ程にお國自慢に花が咲き、たうとう白浪五人男が酒席の話題となつた、▲太田次官が曰くに『人の心は突き詰めれば皆同じだが、僕はどう考へても、辨天小僧菊之助型だ、だから人に接するのに最初からごついタイプで相手を屈服させる術ではない▲そこへ行くと大竹君や近藤君は日本駄右衞門型だよ、優しい思ひやりや淚もろい半面があるけれど、それを顏や言葉に出せない人だ』と穿つたとをいつたので▲それ以來近藤秘書官も逢ふ人每に『太田次官の云ふ通り僕は日本駄右衞門型だから、辨天小僧の樣に時には女にも化けるやうな器用なとは出來ない▲無理にやれば滑稽になる、僕のゴツイ型は天下御免といふ譯さ』（寫眞は近藤秘書官）

社説

轉換期に面した

朝鮮の輸出貿易振興政策

政府は滿洲及支那等所謂圓ブロック地域に對する綿糸布の輸出制限を斷行するに至つた。之は一應首肯すべき對策と思ふも、手放しに是認すべきものに非ず、根本的對策の樹立を要望して已まぬものがある。蓋し輸入品を原料とする圓ブロック地域への輸出は、我國としては輸入原料品代金として外貨を喪失するのみにて、何等輸出に伴ふ外貨の獲得を齎すことなく、外貨を節約すべき現今としては、恰も國內に於て消費節約を圖ると同樣に、圓ブロック地域への輸出は抑止すべきであらう。勿論、國內品を原料とする商品は、圓ブロック地域たると第三國とを問はず、極力その輸出を增進すべきは言を俟たない。自然政策の法嚴を拂ふべきことは、我國に於て圓ブロック地域への第三國輸入原料製品の輸出制限を爲すも、滿洲及支那に於て當該產業の勃興があり、以て第三國より原料を輸入し之を製品化し國內販賣するときは、我國の輸出制限は無効果に終り、徒に我國々內の生產設備の遊休化の弊害の反面、現地工業の發達を促進せしむる結果となる。

△

滿洲及支那の產業、貿易及爲替管理が我國政府方針に全的に順應するならば、右に擧げた矛盾の發生は防止されるも、現實のブロック的施設は未だその段階には達してゐない。即ち例へば、綿糸布の對支輸出を制限する結果として、上海其他に紡織工業が急激に發達することも考へられる、此の場合邦人企業ならば爲替管理の方法に依り企業資金の送金を抑へ、以て生產設の發生を導くに留意し、背後……

……るものが農林省との關係で設立不可能の如く云爲するものがあるが之別問題と思ふ、勿論事業ての ものが廣範圍となり渤海、東海、黃海まで進步して漁業を行ひその魚を支那に進出させる事にでもなれば互ひに連絡協調する必要が生じて來るが現在傳へられてゐる案はそこまで進んだものとは思はない

事變一周年回顧座談會 (三)

排日街に住する

半島人保護に苦心

不安の豫感日々昂まる

本府北京派遣員、通譯官 川尻忠氏談

思ひ 出しても身の縮む思ひがする一年になるのですね今日當時を……

しか し日々の新聞には……もう排日記事を滿載され排日運動は執拗に行はれ學生層の活動……ゐたのでその不安を感ずる事もなく平和な日本村を形成してゐた譯で

廣安門事件が起きて櫻井中佐が重傷を負ひ齊木通譯は射殺され居留民保護の目的で入城せんとした皇軍が城門の上から射撃されたといふ比較的平穩であつた北京に一大波紋が描かれこゝに最上最後の……

その 中に電話は不通になるし、デマは亂れ飛び半島人は恐怖の絕頂に達し支那服を着て支那人にばけて樣子を聞きに來るものがあつた程徹底ですから皆つき戰々で無暗みに脅かすので夜中の通行は勿論日中でもひやひやしながら通るといふ風、雨は無情に降り續くしアンペラで作つた急造バラックで雨漏れもある、それから病人が出るこれも一來亂れぬ統制下に於いて十四日間を過したといふ事は皇軍の保護の賜は勿論ですが日本人が大國民として從容迫らざる……

……ば內地人が千八九百人半島人が二千五六百人も居りましたが內地人は主として東城で日本大使館の近くで相當集團的に居住して居りました、ところが半島人は西城といふ最も排日空氣の濃厚な街にしかも散在してゐるのですからその處置如何には實に頭を惱ました、內地人は部分的には排日分子の目に餘る侮辱を受ける樣な事もありましたが比較的無抵抗主義で通して……

當時 北京の日本人と云へ……

ところが根强い排日運動と共產黨の策動はさうしたなまやさしいものではなく實に蘆溝橋事件がいかに計畫的に行はれたか驚かされました

さう した事に依つて事態は惡化し北京市內に戒嚴令が布かれて四方の城門は嚴重に閉鎖されたのでありますから居留民は不安のどん底につき落されてしまひました、それは二十六日の午後でした

出席者

小泉部隊長	
河野部隊長	
當時北京居留民會々頭 醫學博士	菅勇氏
北京近代科學圖書館館長	山室三良氏
朝鮮總督府 北京在勤通譯官	川尻忠氏
朝鮮民會評議員 當時特務機關囑託	洪鍾裕氏
本社北京支局長	下條光三

―北京に於て―(順序不同)

土建協會總會

京城土木建築協會第二回定時總會は二十日午後三時から朝鮮ホテルで伊達會長開會の辭に開催、時局宣言を決議後、協會の名を以て寺內、畑兩最高指揮官並に支那方面艦隊及川司令官宛皇軍の聖戰に對する感謝電報を打電後議事に入り

一、會務報告
一、昭和十二年度決算承認
一、評議員、及び監事任期滿了につき改選

を一括上提異議なく可決後共助會總會を開催、會務報告後伊達會長より協會の使命並に時局に對しての各會員の奮闘、協調に關しての挨拶あり同四時半閉會、同六時半より水田財務局長の講演あり晚餐會開催總會を終了した、尙は昭和十三年度總收入決算額は五十一萬四千九百三十八圓卅四錢、總支出決算額四十五萬三千二百六十六圓五十錢にして翌年度繰越額六萬一千六百七十一圓七十一錢であり、任期滿了の評議員及監事は改選の結果左の諸氏が當選決定した

【評議員】 岡川組、西松組、日滿土木、西本組、飛島組、大倉土木、鹿島組、多田工務店、山本組、松本組、京城土木、三宅組、中村組、關東組、大林組
【監事】 間組、淸水組

“當分は現狀維持”

魚油共同會社創立について

梶川水產課長歸任談

東上中の梶川水產課長は廿日『のぞみ』で歸城したが左の如く語る

今回內地の硬化油業者代表とも會見して色々協議した結果內地側が今月末來城、朝鮮の販賣業者と協議することゝなつた、その節上內地側が所謂魚油共同購入會社創立に關する正式發表をなす様指導しておいた、勿論朝鮮側としても協調することゝなるが何れ朝鮮側も對策もあることだらうから早急に決まる譯には行くまいから當分の間現狀維持だらう尙ほ北支水產開發會社問題は企畫院及び農林省と協議して來たが漁業統制の立場から內地、台灣、支那、朝鮮等關係當局で愼重協議をして實行に移すこととなつてゐる、目下傳へられてゐる朝鮮水產開發會社案な……

組織强化を圖り

積極的活動を促す

“酒造組合令制定酒稅令改正”

水田財務局長談

六月 二十一日附制令第二十二號を以て朝鮮酒造組合令の公布を見、即日施行せらるゝこととなり同時に酒稅令中一部改正の件も同日附制令第二十三號を以て公布せられましたので之等法令の概要を說明して一般の參考に供することゝ致します

輓近 朝鮮に於ける酒造業は飛躍的發展を遂げ造石數二百八十餘萬石、酒稅額は二千百八十數萬圓に上り國家財政に寄與する所砂からざる現狀に在るのであります、然るに一面酒造界に於ける製造場新設、擴張計畫の簇出は酒類の需給關係に急激なる變動を來たし生產販賣競爭の激化と酒造分野の對立を將來することゝなり、斯業の堅實なる進展を阻害するのみならず延ては稅務行政の上にも種々惡影響を及ぼしつゝあるのでありまず、本府に於きましては之に鑑み る所あり淸酒、燒酎等に對して生產制限を實施すると共に是等の酒類に對する新規免許を差控へ以て業界の安定と稅源の確保を圖ることに對處し來つたのであります、然し企業の統制は單に生產の調節のみを以て足れりとせず進んで販賣又は規格等の部門に迄之を擴張する必要がありますのと、又朝鮮酒に對しては旨に於て之が生產を統制する技術的困難もありますので此等の方面に對しては當業者組合に於て自治的に統制を行はしむることが必要と認めらるゝのであります

而し て朝鮮に於ける既存の酒造業者の組合は現在組合數百四、組合員數三千三百三十人、經費總算年額三十萬九千圓を算すのでありますが法令の根據を有せざる任意組織であります……

……を促す必要を生ずるに至つたのであります、これが今回酒造組合令を制定せらるゝに至つた理由であります

以上 のやうな趣旨からして今回の酒造組合令の制定を見るに至つたのでありますが以下同令に規定する酒造組合、同聯合會及同中央會の組織及事業の內容等に付簡單に申し述べることゝ致します

◇**種類**◇ 酒造組合の種類は淸酒組合、燒酎組合又は朝鮮酒組合の三種でありますが地方の實情に依りまして二種以上の酒類の製造者を以て組織することも出來ます、同種の酒造組合は酒造組合聯合會を組織し、各聯合會は全鮮を通じて一の酒造組合中央會を組織し得ることゝなつて居ります

◇**區域**◇ 酒造組合の區域は稅務署單位、酒造組合聯合會の區域は稅務監督局單位でありますが地方の實情に依りましては組合に付ては數稅務署管內を、聯合會に付ては數稅務監督局管內を一區域とすることも出來ます

◇**事業**◇ 酒造組合の行ふことを得る事業は左の通りであります而して聯合會の事業は酒造組合の事業に準じ又中央會の事業は酒造組合の 事業中 の(二)及(三)に準ずることゝなつて居ります

(一) 組合員の原料品の購入、保管、加工及製造、組合員の製品の檢查、保管及販賣其の他組合員の營業に關する共同施設
(二) 組合員の營業に關する指導研究及調査に必要なる共同施設
(三) 組合員の營業に關する統制
(四) 組合員の營業に關する資金の貸付

◇**設立の方法**◇ ……

皮の使用制限は

スポーツ界に大打擊

【東京電話】 ガソリン、鋼、銑に續いて重要物資の統制を强行してゐる商工省では今度更に皮革類一般に相當嚴重な統制を行ふことになり、不用不急品と見られるもの及びレーザー等の代用品で間に合ふものは殆ど全部商工大臣の特別の許可あるもの外は一切皮類の使用を禁止することゝして、近く省令を公布、全國地方長官宛の通牒……一年以下の懲役に處せられることになつてゐる、當然不急品の範疇に入るものは、野球のボールはじめグローヴ、ミット以下サッカー、ラグビーの各種ボール拳鬪グローヴ等スポーツ用品があり、代用品で充分とされてゐるサラリーマン學生の愛用してゐる靴から鞄、財布、御婦人のハンドバッグ時計の腕皮等今後一切皮の使用はまかりならぬことになる……

朝鮮の農業經營 (六) (續)

北米に見る輪畓の例

水原高農教授 廣田豐

輪畓 は北鮮にのみ見られる方式ではない、遠く海を隔てた北米の加州にも實行されて……加州の米作は……りて行はれ水稻を二年……綠肥並麥類が各一年……之に續き二番二田の四……以て當とする、一耕……

◇**經費及び過怠金の徵收**◇ 酒造組合、同聯合會又は中央會は定款の定むる所に依り組合員 又は會員に對し經費を分賦し又は過怠金を徵收することゝなつて居り、尙組合員又は會員は右經費の徵收に關して異議の申立及供の申請を爲すことが出來ます

◇**酒造業の統制**◇ 酒造組合、同聯合會又は中央會に於て酒造業に關する統制を爲さんとするときは之に關する規程を定め政府の認可を受くべし又政府に於て必要ありと認むるときは之等の組合に對し進んで統制施設を命じ更に酒造組合の組合員に對しても其の組合の統制に從ふべきことを命ずることが出來ます

次に 酒稅令中の改正事項に付て申上ぐることゝ致します、近時酒稅率の引上げと相俟つて一般造揚當りの納稅額著しく增加するに至りましたので今後一層更に斯稅徵收の完璧を期する必要があるのでありますが之が爲めには酒造組合を利用して之に稅上必要なる施設を爲さしめ又は徵收事務の補助を命ずることが最も適當と認めたので今回酒造組合令第四十七條の二を追加して官民協調酒稅行政の進展を圖ることゝ致しました……

尙 之酒造組合の制定に依りまして組合の基礎も確立し……

以上 酒造組合令等の內容の大要を說明致したのでありますが申す迄もなく制度の運用は人に在るのでありまして酒造組合も運用其の宜しきを得るに非ざれば豫期の效果を收むることは出來ません

業者 各位はよく本令制定の趣旨を理解され業者全體として共榮を期する理想に依り小異を捨て大同に就き酒造組合の機能を全幅的に發揮せしめ特に酒造業の統制を行ふ場合に於ては單に組合員の福利の增進のみに汲々して消費者の利害を度外視するが如きことなく生產者と消費者との利益の調和を圖ることに思を致されんことを切望する次第であります

夕刊後市況

部分的引返す

全般的に手控へ……

普通文官講義

永登浦區劃整理

先づ幹線路から起工

第一工區は月内に工事入札

待望の近代市街建設進む

【永登浦】總工費三百十五萬餘圓を投じ三ヶ年計畫の永登浦地區市街地計畫土地區劃整理事業は何しろ半島嚆矢の大事業だけに當局の苦心もさることながら時局關係で多少の起工遲延を餘儀なくされたが一方解氷をまつて施工さるべき府土木課直營の市街地計畫道路（幹線道路）も遲延し去月二十九日やつと入札に附し驛前から堂山町間の道路だけ三宅組の手により愈よ開墾工事に着手することになり二十二日午後四時からこれが地鎭祭を執行することになつたが同幹線道路は幅員三十米延長二千百米で總工費四十五萬餘圓を投じ防空施設をも完備するもので本年八月一ぱいには竣工の豫定である、しかして他の幹線は來春施工することになるらしく一方永登浦區劃整理第一工區工事だけは目下工事請負の決裁申請中であるから本月中に入札に附する段取りになつて居り第二、三工區も順次その準備手續をすまし七月遲くも八月までにそれぞれ入札に附し起工の豫定である（寫眞は整理後の街區）

永登浦驛前將來景想圖

一人で一日十一錢

年度内に總額二百六十萬圓

開城府民貯蓄勵行

【開城】府では十八日午後二時會議室で官公署長、學校長、銀行會社、工場組合長、町總代等を招致して國民精神總動員貯蓄報國強調週間實施につき打ち合せ會を開催し左の事項を決定した、實施期日は六月二十一日から二十七日までゞある

一、貯蓄獎勵委員會を設置すること（イ）開城府貯蓄獎勵委員會と稱す（ロ）委員會は地方的方針に即應したる貯蓄獎勵の具體的計畫を樹立し且つ其の實施上管内各機關の有機的統制を保持すること（ハ）委員は府尹之を委囑し委員會は府尹之を召集す（ニ）委員の數は制限せざるも可成二十名以内とす

二、貯蓄組合を設置すること（イ）貯蓄實行機關として官公署學校、病院、會社、工場、各種團體、組合、町會、商工業者等には必ず貯蓄組合を組織すること（ロ）既設團體は愈よ組員の增加を圖り未設の團體は此の際至急組合を組織すること（ハ）府民は其の關係せる何れかの團體内の貯蓄組合に必ず加入すること（ニ）貯蓄組合は必ず本週間中に結成を了へること

三、學童貯金の勵行（イ）學童貯金を實施せざる學校に在りては此の際可成全兒童に對し每月一人五錢又は十錢宛を貯蓄せしむること（ロ）中等學校に在りては初等學校に準じ可成貯金の勵行に力むること

四、實施方法（イ）各種團體長は夫々貯蓄組合を設け其の所屬團體員をして必ず之に加入せしむること（ロ）各町總代は町會内に貯蓄組合を設け一般町内住民の加入勸誘に努むること（ハ）各種金融機關郵便局所は貯蓄の便宜を圖る方途を講じ各種團體の協力を求むること

但し週間後と雖も絶えず組合員の增加に努むること

しかして十三年度中開城府に於ける貯蓄額はその總額二百六十萬圓每月平均二十一萬六千六百六十圓強、一日平均七千百二十三圓強、一戸一箇月十四圓八十錢強、一日約五十錢、一人一ヶ月三圓三十三錢強、一日約十一錢強である

邑民單位に

銃後報國會

事變記念日目標に

清州郡結成を急ぐ

【清州】郡當局では民衆に緊張を促し銃後の結束を强化するため時局を再認識せしめ銃後報國に遺憾なきを期し、有志を網羅して各面每に銃後報國會を組織せしめることになつたが同會は支那事變發生記念日の七月七日までに組織を完了するはずである

同會事務所は面事務所に置き銃後後援聯盟の後援事項、講演會講話會、座談會、映畫會等の開催、時局講演、法令及官の施設事項周知宣傳のため臨時講師を派遣、田征軍人の慰問並に出征軍人家族の慰問に關する事項その他必要事項等で會員は特別會員と通常會員の二種に分け會長は面長、副會長は駐在所首席を推し理事二名（面内名望家）評議員若干名（區長）顧問若干名（各官公署代表者）書記一人（面會計員または時局擔任書記）の役職員を置くことになつてゐる、評議員は評議員會を組織し同會事業を審議の筈である

沃川郡民も

貯蓄報國

【永同】沃川郡下では貯蓄報國の萬全を期すべく貯蓄委員會を組織各面部落には貯蓄實行組合なるものを振興會及婦人會に設置し報國強調週間中は十八萬六千圓を目標に積極的に奮勵することになつた

開城醫院由緒の衙門移轉

【開城】每日多數の患者を送り迎へて府民と馴染深い開城道立醫院正門は移り行く時代の波に押されて近く取除かれ現代式のものに改造されることになつたが同病院はその昔川觀察と府尹衙門であつたもので曾ては李王殿下西鮮地方御巡遊の砌り親しく殿下を同門に奉迎した古い由緒ある建物で今更無闇に取毀すことはできず、爺に府會で委員をあげて適當な移轉地物色の結果、古蹟善竹橋の上手開城神社表參道に移し永久に史學研究資料として遺すことになり目下移轉工事中である【寫眞はその正門】

家庭婦人に

防護講習

【仁川】中島人間聯合青年團では一般家庭婦人を動員して家庭防護座談會を開催し都市防護の完璧を期するはずである、講師は二南警

堤川の麥作

平年より減收

【堤川】堤川地方の麥作は昨冬の酷寒で一般農家は難儀したが四月

桃山の電話

十月中旬開通

【桃山】待望の桃山の市内電話はいよいよ今秋開通することになつたが、加入者はすでに二十九名に

下旬より適度の降雨に恵まれ平年の作より增收を豫想してゐたが最近の赤黴病に加ふるに長い霖雨が祟り減收は免れない見込みである

龍仁の仁俠繪卷

【龍仁】消防組では去る十八日午前十時から驛前廣場で土師署長統裁の下に演習を實施し終つて土師署長の訓辭任郡守の祝辭後中組頭の答辭があつて閉式し簡單な饗食を共にして散會した

し、なほ續々申込みがあり近く工事に着手し十月中旬までに開通の見込みである

使用の特別扱

仁川穀物協會から陳情

精米業者更に對策

白米包裝の綿布袋

【仁川】朝鮮精米界の死活問題として重大視されてゐる白米包裝用綿布製袋の供給難問題については製綿會社の製造中止により新規の購入は素より既に買約せる品も不渡りとなるものが多く營業者は全く困窮してゐる鑑つて仁川穀物協會では二十日杉野榮八氏外興田、柴田の三氏が本府殖產局をはじめ穀物檢査所を訪問してこれが對策につき陳情したが現在の布袋を全部叺に改むる事は困難であり又紙袋では破損甚だしく到底使用に堪へないので何んとかして布袋の使用を特別扱ひとする方法を講ずる外なき狀態である

天才の提琴兄弟

永登浦演藝館に出演し

渡歐告別の演奏會

【永登浦】半島が産んだ天才提琴家白高山兄弟は近くオーストラリアに音樂修行の旅に上ることになりその渡歐告別大演奏會を白高山後援會主催、本社永登浦支局後援で二十三、四日二日間永登浦演藝館で開催することになつた

兄の白海奮君は七歳にして東上し石井漠の後援で帝國音樂學校で學び昨秋日比谷公會堂に出演しヴァイオリンの獨奏で東都音樂界を驚歎せしめた天才少年でありその弟高山君は未だ母親の乳房を戀しがる七才の幼童でありながら世界的の名曲も譯なく彈ずる神童で何れも我が樂壇に驚異的センセーションを起して

今や一般待望の的となつてゐるがなほ當日はコンゴープロダクション製作スリル百パーセントのゴリラ映畫「ゴリラ襲來」も封切上映の筈であり入場料は五十錢均一で本紙愛讀者に限り二十錢割引で優待することになつてゐる

沃川郡に託兒所設置

【永同】沃川郡では農繁期に婦女子の屋外勞働力を强化するため、郡内九十七箇所に託兒所を設置したが優良な託兒所には十圓程度の補助金を支給する模樣である

お馴染の利通號

十ケ月振りで就航仁川へ入港

北支航路愈よ復活

【仁川】大正十二年以來仁方面在留の支那人有志によつて創設され仁川、威海衛、芝罘、大連間を航行してゐた利通公司の利通號（一、八〇〇噸）は在鮮支那人にとつて最も親しみを持たれてゐたが事變以來芝罘に繫留されてゐた同船は北支中支の明朗化に伴ひ新政權の確立により日支の修交關係も恢復しこの程漸く貿易航路の特許も得たので十ケ月振りに再び航路に就航廿一日正午頃仁川に入港することになつた、今回は大連から威海衛を經由して登州河で原鹽一千五百噸を積載してゐるが在鮮支那人の全幅的後援を得てゐる船のことゝて將來の飛躍を期待されてゐる、尙入港と同時に同船員全部は仁川華商々會で新政權參加式を擧行し併せて就航祝賀會を開くはずである

江原道民の熱誠

今年の献金總額五萬圓

巷に美談佳話の花

【春川】事變發生以來江原道民の熾々たる愛國心は燎原の火の如く燃えさかり、今年に入つてから十三日までの献金五萬圓を突破した以下その間巷に咲いた愛國美談と佳話

外金剛神溪寺では釋迦降誕日を記念し皇軍武運長久將兵の慰靈祭を行ふ際信徒より上つた五十圓を皇軍慰問金として献金

×

高城郡外金剛温井里愛國婦人會員八十一名は國民精神總動員週間に會員舉つて台所の消費節約を申合せ節約して得た六十四圓七十錢をそつくり國防費に献納

×

同郡水洞面果湖里安順一氏は六十一歲の老人で火田を耕作し辛ふじて糊口を凌ぎながら偶々南支前線における皇軍の奮戰狀況を聞知し痛く感激して一圓を皇軍慰問金に醵出

×

伊川郡樂壤面支下里邪斬致禮拜堂幼稚園兒童らは廢品を集めて一ヶ月の賣却代金一圓卅八錢を國防費に献金

×

金化郡金化面生昌里全在鳳女（一こ）は昨年十月より精米所の散米拾ひを思ひ立ちたゆまず續けてゐるが一斗五升を賣却し四圓卅錢を皇軍慰問金に献納

×

三陟郡三陟面汀上下臨村振興會員は總動員週間に地曳網曳きに手傳つて得た六圓五錢を國防費に献金

×

伊川郡龜風面邑湖里天主教徒十三名は時局重大の際默視するに忍びずと禁酒禁煙を申合せ、得た金三圓を國防費に献納

×

江陵邑浦南里沈昌…國軍の助手…に推薦洩れを…常時に際し是非…して下さいと龍山…た願出

融和結婚の献金

【春川】本町二丁目…龍吉民は十八日鎖…の國防献金を寄託…の內鮮融和結婚を…するしとした…

面行政研究會

槐山郡面行政研究會…十一日から十四日まで各面吏員二名宛會合の上面行政研究會及び面行政講習を開催する豫定である

網を棄てゝ逃ぐ

無茶な蘇聯潛水艦の威嚇に

漁船春日丸のご難

【清津】沿海州に出漁の我漁船に對するソ聯の不法壓迫は依然として止まず、今年もすでに數回に亘り公海内で拿捕連行の憂目にあつてゐるがまたまた底曳網船がソ聯潛水艦が威嚇した事件があり關係者を憤慨せしめてゐる、淸津府浦項洞八五金成和氏所有底曳網漁船春日丸（二九噸七〇）が去る十二日沿海州がモスを距る東方二三五、六浬の沖合で操業中午後三時頃突然ソ聯潛水艦が現はれ、威嚇的態度で春日丸の周圍をぐるぐると旋回し初めたので驚いた同船は底曳網（價額二千五百圓）を切斷してその場を逃げ去り、漸く潛水艦の姿が見えなくなつたところで時間の經過するを待ち夕刻恐る恐る現場に引返してみると件の潛水艦は依然として頑張つてゐるので遂に斷念し十三日午前一時頃清津に歸港した、沿海州の底曳網船は七八兩月の休漁期を控へ、漁船は目下殆ど出漁しておらず、僅かに春日丸が出てゐたのみで再三再四の事件に驚いた業者は九月まで絶對に出漁を見合はせた模樣であるが一方市漁船は、八月から操業を開始することになつてをり、七月一杯は漁船に對する不法事件も跡を斷つであらうが八月から蘇聯が如何なる態度に出るかは至大の關心が拂はれてゐる

江原道青年團大會

九月上旬春川で開く

【春川】今秋九月京城で開催さるべき全鮮青年大會を前に江原道では九月上旬頃春川で全道青年大會を開き鍛錬をかね青年の心身の鍛錬と士氣鼓舞に資するはずである、が大會に參加すべき團員は各郡青年團を通じて一團より六名宛とし、なほ體育奨進に資するため同日は陸上運動競技をも併せ行ふ豫定である

堤川署選士

必勝期し出發

【堤川】淸州で開かれる道內各署對抗武道大會に參加する堤川署選士一行は十八日午前八時四十分堤川驛前で必勝の祈願をなし官民數百名の見送りをうけて同九時勇躍壯途に着いた

永同署選士出發

【永同】忠北警務部主催の各署對抗武道大會に出場する永同警察署の選士十五名は今年こそはと必勝を期し勇躍十八日午後二時二十分發列車で元氣よく出發した

開城地方防空委員囑託

【開城】開城に於ける地方防空委員は左の如く五月三十日附で道知事から囑託の發令があり十八日午前十時警察署會議室に委員を招集して末府尹よりそれぞれ辭令を交付し引續き委員會の事業その他につき種々懇談した

委員長末文華▲委員林良輔、朴鳳鎭、林洪瑞、李聖業、岡本興善、小野廣吉、加藤直貞、渡邊正雄、竹原鎭國、立石源次、孫洪駿、馬哲熙、中田龍雄、松浦賢次郎、岡田豐吉、黃中顯、金正浩、宮崎重三郎、秀島義雄、金日永▲幹事李降宇、渡邊道夫、今木繁六、平正巳、稻葉代七、▲書記石田悅二、金壽永、李榮植

防空講習會

坡州郡で開く

【坡山】坡州郡では防護團副團長以上の役員各面長面書記等を招集して十八日午前八時から警察署武道場で講習會を開催し、京城道場記同郡大佐、竹隈警務主任、馬場郡屬より防空に關する講習を受けて後防空映畫を觀覽して午後五時散會した

堤川郵便所新築

【堤川】去る四月來新築工事中の堤川郵便所廳舍は今月末までに竣工、七月初頃には移轉執務する

人の動き

▲大島永同警察署長署長　會議出席のため十八日上道、二十三、四日頃歸任の豫定

▲三上永同署警務主任　忠北武道大會へ出席のため十八日上道廿日歸任

▲佐々木永同署巡査部長　同上

▲龍岡永同署巡査部長　同上

◇シネマと演劇

愛館【仁川】二十日から三日間（毎夜二回）▲獨逸ヴァンダルデラック大作品三映社提供世界最初の雪中山岳戰トーキー映畫「肉彈山岳戰」山の王者スキーの王者ルイス・トレンカー主演▲ユナイテッド社アーチスツ超特作レヴュウ映畫「舞台裏の戰慄」トロレス・デルリオ、ダグラス・フェアバンクスジュニアー主演▲大日活社超特作水之江瀧子監督作品「懸愛ハワイ航路」杉狂兒、星玲子主演▲パテー、大朝、大毎ニュース

瓢館【仁川】十八日から三日間（毎夜二回）▲「日本一の磁塚」小笠原章二郎、高勢實乘子、花井蘭子主演▲「興亞」入江たか子、高田稔、逢初夢子、竹久千惠子主演▲「可能性に栄光あれ」▲大毎、國際ニュース

又々實用二大附錄つき六十錢で大評判
婦人倶樂部
婦人倶樂部七月號
早くも大評判!
附錄が素晴しい・記事が粒揃ひ
小說が面白い……と物凄い賣行!
只々もお早くお求めを!
賣切れになりますとヒお早く
第一別冊大附錄
夏の和洋裁縫と簡單服
子供も大人も新工夫の重寶品ばかり!!
少しの手間で出來てとっても經濟になる
非常時家庭に必備の新案大附錄
型紙附錄
盛夏用簡單服の實物大型紙
この型紙通りに裁つて縫へばそれで誰方にも立派に洋服が出來る便利な型紙です。
全部縫代つき
十種發表
新掲載の大長篇小說
黑潮
川口松太郎
長篇讀切り
裁かるゝ女
評判小說欄
現代小說　女性の戰ひ(菊池寛)
悲劇小說　淚の責任(竹田敏彥)
戀愛小說　春雷(加藤武雄)
時代小說　江戶長恨歌(吉川英治)
諧謔小說　新花嫁かるた(中野實)
股旅小說　お辰街道(子母澤寬)
明治小說　月夜紅梅(邦枝完二)
讀切小說　愛の赴く處(淺原六朗)
五十圓のボーナスを基に有利な利殖法
餘裕を生み貯金を作る生活の切りつめ方座談會
体の不自由な夫に仕へる妻の苦心座談會
妻の不心得から夫を失脚させた淚の手記
女性の持つ三つの大きな惱み　菊池寬
双葉山と高峰三枝子の結婚問答
わが父宇垣一成を語る
私の感心した婦人の手紙
驚く程效果ある貧血症の大豆粉療法
食卓で笑はれぬ秘訣十ケ條
髮の手入と洗髮の仕方
夏の汗性の方のお化粧秘訣
夏の肺病療養問答
安全で衞生的なスロース型月經帶の作り方
並巾一尺で出來る涼しい新案改良帶の作り方
夏の家庭料理
名流二十七夫人が我が家自慢の料理公開!
有利な副業軍手に榮える評判村を訪ねて
婦人倶樂部 附錄も併せて 定價六十錢
東京小石川　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三

見果てぬ青春【150】

川口松太郎作
志村立美繪
（電氣新上演映畫化）

愛人（二）

二人とも母の與らず所には陰口してゐたが、陰口はしても『苦勞をして育ててくれた事を考へると、ひどい事は云へないわ』『あれだけ云へば相當なんだぜ、ずゐぶん君はひどい事を云ってゐるぢやないか』『口では云つても、イザとなればお腹の中では感謝してゐるのよ。でも年中そんな事を考へてゐるわけぢやないし……』

佐山はすっかり狼狽して見たかつたんだよ』『自分の方に不安があるからでせう、安心してゐれば念を押す必要はないんですもの、不安だから念を押す氣になるんぢやありませんか』『さういふわけぢやない』『さうよ、さうにきまってゐるわよ』『違ふよ、違ふ』

『たしかめたいと云ふのは、私に疑ひを持ってゐる證據です』『そこまで根深く云つたわけぢやないよ』

『さもなければ、あなた自身の心持に自信がないんです、私との約束も好い加減だつたんです』

理子は仲々辛辣だつた。

『困ったな』『重大な事ですよ、今になってから、あなたに念を押されたくはありません、今の一言を取消して下さらなくつちやいやだわ』『取消すよ、取消す』『たゞ取消しただけぢやいや。失言の代償に、何か嬉しい事を云つてくれなくつちや……』

やつと理子の面に、微笑が浮んだ。

あれば文句も云ひます、たゞお腹の底の底では、やつぱりママの心持を考へながら生きて行くつもりです』『それや僕だって同じ事さ、母の意に滿たない事はやりたくないと思ってゐるが、然し……』

二人の前には重要な問題があつた。

『いくら母の意に滿たぬ事はしたくないつもりでも、僕たちの結婚問題では讓歩する事が出來んよ』『當り前だわ』『この問題では二人とも相當、やり合ふ覺悟を持たねばならない、君も僕も、母は不同意らしい、結婚となればいよ〳〵問題が紛糾するだらうし……』

『いくら紛糾しても、結局のところ、私たちが幸福になれば、ママたちも幸福になるんですもの、私たちが不幸でママたちが幸福なんて事はありつこないんだから、一度や二度はやり合っても好いわ、結果が幸福になりさへすれば好いんですもの』『君もさう思ってゐてくれるね』『むろん、思ってゐます』『そして、君は、本當に僕と結婚してくれるね』『いやな人！』

理子は佐山を睨んだ。

『今更、何をいってゐるんです』『いや、たゞ、ちよつと念を押して……ないんだ、もう一度、君の心持をたしかめて置きたかつたからだ』

ラヂオ

廿一日（火）

第一放送

朝の部

午前六・〇〇（東）ラヂオ體操
六・二五　ニュース
六・三〇（東）基礎英語講座
七・〇〇（東）時報・今日の天氣見込
七・一（洋）朝の修養　國民精神總動員運動に關して　國民精神總動員銃後後援の體驗を語る　福井縣今立郡味眞野村長　西山光治
七・二〇（東）朝の音樂（レコード）
九・〇〇（城）氣象通報
一〇・〇〇（城）衛生メモ・日用品値段
一〇・二〇（東）家庭講座　榮養の常識（六）健康者の榮養に就て　海軍々醫中佐　醫學博士　小田島祥吉
一一・〇〇（東）幼兒の時間　お話「イソップ物語」（イ）黑んぼは黑んぼ（ロ）蛙と牛（ハ）乳しぼりの少女　村岡花子

晝の部

正午（東）時報
（城）浪花節〝會津の小鐵〟　攝津辨天

午後〇・三〇　ニュース・鮮魚卸値段
一・一五（城）婦人の時間　夏のお化粧について（朝鮮語・釜山）　趙龍安
二・〇〇（東）小學生の時間「尋五」物語劇〝三日月の影〟　東京國史劇研究會
二・四〇（東）ラヂオ體操
三・〇〇（東）講演　貯蓄は何故國の爲になるか　前田樹松
四・〇〇　ニュース（氣象通報・釜山・淸津）職業紹介

夜の部

六・〇〇（大）リズム劇〝風吹けば〟　大阪音樂劇研究會　BKコドモ唱歌隊　大阪ラヂオ・オーケストラ
六・二〇（東）コドモの新聞
六・二五（東）講演　林子平の人物に就て　阿刀田令造
六・五五（東）カレント・トピックス
七・〇〇　ニュース・天氣見込
七・三〇（東）國民歌謠（貯金局懸賞當選歌）合唱　ルナ・コーラ　伴奏　東京放送管絃樂團　一、みのり　二、のぞみ　三、まどゐ
七・四〇（北京より）講演　黃河渡河より開封占領まで
八・〇〇（城）講演　貯蓄に就て　陸軍步兵中佐　櫻井德三郎　朝鮮貯蓄銀行頭取　伊森明治
八・二〇（熊、崎、小、廣）田植唄二夜（第一夜）
（熊本）田植唄　熊本縣八代郡金剛村　宮島リキ　森田スミ
（長崎）田植唄　長崎縣東彼杵郡下波佐見村　唄　黑崎傳藏　外・女子青年團　笛　永富直
（小倉）田植唄　福岡縣田川郡伊田町　石田よし　山口はる　小野芳香　郷土民謠研究會
八・四〇（廣島）田植唄「比和囃子」　廣島縣比婆郡比和町有志　一、朝唄及腰唄　二、晝唄及腰唄　三、夕唄
八・五〇（東）ラヂオドラマ〝雨乞ひ〟　配役　二宮金次郎　山本嘉三郎　五所村名主田岡久右衞門　見明凡太郎　下舘藩郡奉行衣笠兵太夫　井染四郎　二宮の從者佐久間多三郎　鈴木三右衞門　百姓　淸作　金子春吉　淸作女房おはま　須藤恒子　其他雨乞ひの百姓等大勢
九・三〇（東）時報・ニュース・ニュース解說・氣象通報・明日の曆・番組・地方へのニュース・銃後美談

第二放送

正午　輕音樂（レコード）
午後一・一五　婦人の時間　趙龍安
六・二五　よい音樂　解說　朴慶浩
七・〇〇　講演　李健赫
八・〇〇　講演
八・三〇　ラヂオ小說　孟晩植
八・五〇　歌謠　李月如
九・一〇　獨唱
一〇・一〇　國語講座（九）李完應

あすのきゝもの

廿二日（水）

午前五・三〇（大）鳴門・州住吉浦より中繼……合は二十三日同刻に……
正午（東）時報につゞき……
午後四・三〇　野球試合……山）―釜山公設球場より中繼
六・〇〇（東）童話劇『九大對金鐵』……
六・二五（城）趣味講座　金物珍鳥犬、……京城帝國大學……理學博士
六・二五　講演（淸津）……增進に就て
七・三〇（城）ラヂオ……梅雨季に於けるラヂオ取扱方に就て（一）朝鮮放送協會……
八・〇〇（城）歌劇……日映畫製作會社スタ……編―ワーグナー生誕……祭に因む「ローエン……萃」獨唱
八・四〇（名宮仙）田……（第二夜）
九・〇〇　落語〝牛……〟

講演　貯蓄に就て

【後八時】　朝鮮貯蓄銀行頭取　伊森明治

支那事變は今や一周年を迎へんとするのでありますが國民政府はその頑迷と第三國の反日的支援によつて飽まで長期抗戰を豪語してゐます、我が忠勇なる皇軍將士は之に對し陸に海に赫々たる武勳を輝かし今や將に彼等を所謂中原から驅逐して一擧に漢口目指し戰果の擴大を期してゐるのでありますが抗日の非を悟らざる彼に對して我が政府に於ては既に第七十三議會の協贊を經て國家總動員法を始め各種の非常立法と共に未曾有の尨大豫算を以て對處することに決定したのでありまして、之に依り全國民の時局に對する再認識を促すことになつたのでありますしかして本日より向ふ一週間貯蓄せらるる貯蓄報國强調週間も國民總動員運動の一部に外ならないのであります、此の機會に於て私は交戰國の經濟力がその勝敗に如何に大きな關係を有するかといふ所以を力說し、今次事變の戰果を著大ならしめて皇軍聖戰の目的を達成するにはどうしても銃後の國民全體が一丸となって消費節約を勵行し貯蓄報國の實を擧げねばならぬことをお話申上げてみたいと思ふのであります

ラヂオ・ドラマ
雨乞ひ
【〇・五〇後八】作三戸藤
郎三體本山外

放送文藝懸賞の選外佳作……これは天保十三年……當時五十三歲の二宮尊徳……下舘藩の……引受けてゐたが、下舘……四千兩と云ふ莫大な負……つ天保四年來の大飢饉……附近の村々……であつた。翁は或る日……所村名主と彼の從者を……城下に向ふ途中、端な……り果てた村民達の雨乞……會ふ、その中には……

本社特選　半島大棋戰

二段　松本薫氏
二子　朴勝彬氏

（7）

黑頽勢挽回に邁進
白ラストスパートをかける

講評　七段　瀬越憲作

觀戰記

大阪商船出帆

朝鮮郵船定期仁川出帆

朝鮮汽船出帆廣告

阿波共同汽船出帆

九州郵船出帆廣告

釜山出帆

内鮮運輸出帆

尼崎汽船出帆